

かえで通信

令和元年12月

第30号

発行人
大竹大輔を育てる会
伏見 幸久



ご挨拶

師走となりました。寒さが一段と増して参りましたが、皆さま、いかがお過ごしでしょうか。

今年は秋の訪れが遅かったせいか12月も紅葉が楽しめそうですね。各務原市にある山々の美しい紅葉を次の世代にも残していきたいです。

今年を振り返ってみると、年号が「令和」変わり、政治の世界では、12年に一度の統一地方選と参議院選挙が同じ年に行われるなど、節目の一年であったかと思います。

来年は国内2度目となる夏のオリンピック・パラリンピックが開催されます。経済、観光、文化交流、教育などオリンピック・パラリンピックが開催されることにより、様々な分野が活性化されることを期待するとともに、安全な大会になることを心より祈念するところです。

さて、先月末から令和元年最後となる令和元年第4回各務原市議会定例会が開催されております。

今期議会では、予算の補正、条例の開催など17議案が上程されておりますが、令和2年度予算編成に繋がる重要な議会ですので、お時間がございましたら、傍聴にお越しいただければ幸いです。

それでは、少し早い年末の挨拶となりますが、本年も大変お世話になりました。

来年も「いつまでも住み続けたいまち、かかりがはら！」に向け邁進して参ります！

皆さまの年末年始が健やかであり、新しい年がより素晴らしい一年になることをご祈念申し上げます。

各務原市議会議員 大竹 大輔

つつじ秋の市政報告会・第7回ふれいあいミーティングin松が丘

貴重なご意見やご提案、ありがとうございました！

令和元年11月9日(土)につつじが丘ふれあいセンターにて、11月14日(木)に松が丘コミュニティセンターにて、今年最後となる市政報告会を開催させていただきました。両会場とも「頭の体操100マス計算」からスタートさせていただき、今回は、9月議会報告と注目の議案の説明の他、土砂災害警戒区域、新庁舎建設のスケジュール、フレイル予防、合葬式墓地の今後、伊木の森再整備などについて、お話しさせていただきました。

質疑応答では、本市のインフラ整備、上下水道、鵜沼地区に出店されてるイオンとその周辺整備、愛宕山八木山の雨水路、都市計画税についてなど、多くのご質問と宿題をいただきました。

特に都市計画税については、次回のふれあいミーティングにて再度お話しさせていただきたいと思います。

今回多くの皆さんにお越しいただき感謝申し上げます。今後も正しい情報を伝えし、皆さんと市の課題等について多くの意見交換ができる市政報告会を開催して参ります。また、二元代表制の一翼を担う議員として、私自身の街づくりビジョンを今後もお話しさせていただきます。有難うございました！

